

J B 会長杯第 40 回全日本年齢別選手権大会

＜エキシビジョンマッチ 競技内容詳細＞2025.02.03 更新版

「団体対抗ファイブメンバー」(1 ゲーム)

47 都道府県連盟と学生連合の計 48 団体を参加対象とし、各チームがベーカー方式で 1 ゲームを投球して最もスコアの高かった団体が優勝となる。

【参加方法】

各団体は自団体の大会参加者のうち、異なる 5 つの部門から 1 名ずつ (計 5 名) を選出する。

(学生連合は 2 部門しか参加がないため、30 歳代の部から 70 歳以上の部に参加していて所属団体の代表になっていない学生連合出身の OB・OG 選手の出場を認める)

- ※1 選手はどの部門から選出しても構わないが、同一部門から複数の選手の出場は不可とする。(7 部門あるうち 5 部門以上に選手が出場していれば、エキシビジョンマッチに参加することが可能となる)
- ※2 5 部門以上参加の団体は、自動的にエキシビジョンマッチにエントリーされる。ただし、諸事情により不参加となる場合には、監督会議終了までに申し出ること。
- ※3 出場選手並びにオーダーの登録は、2 月 9 日 (日) 9:00 を期限とする。

【競技方法】

各団体の代表者 5 名がそれぞれ 2 フレームずつを投球するベーカー方式 1 ゲームマッチのスコアで順位を決定する。

- ※4 投球順は配布するリボンを袖に着用することで示す。
- ※5 投球レーンはシングルレーン方式とする。
- ※6 最上位スコアが同ピンだった場合は、ストライクの数が多かったチームを上位とする。ストライク数も同じだった場合は、スピア数の多いチームを上位とする。
- ※7 性別・年齢でのハンディキャップは付与せず、スクラッチでの勝負とする。
- ※8 レーン配当は主催者による抽選とする。
- ※9 ユニフォームは団体内で統一しなくても構わないが、所属団体名および氏名の明記されたユニフォームを着用すること。

【特別褒章】

優勝チームのメンバーには大会施設使用料を全額還元する。